データ表示/編集/管理

■ 静止画を使いこなす
保存した画像を表示する……〈マイピクチャ〉220
静止画を編集する……〈静止画編集〉221

■ 動画を使いこなす
動画/ｉモーションを再生する……〈ｉモーション〉223
動画を編集する……〈動画編集〉224

■ キャラ電を使いこなす
キャラ電とは……〈キャラ電〉225

■ メロディを使いこなす
メロディを再生する……〈メロディ〉226

■ 外部メモリ/本体拡張メモリを使いこなす
外部メモリについて……226
外部メモリのデータを表示する……227
本体拡張メモリについて……227
本体拡張メモリのデータを表示する……〈本体拡張メモリ〉227
外部メモリ/本体拡張メモリのフォルダ構成……228
外部メモリ/本体拡張メモリで利用できるデータ……231
FOMA端末から外部メモリ/本体拡張メモリに保存する……231
外部メモリ/本体拡張メモリからFOMA端末に保存する……231
外部メモリ/本体拡張メモリを管理する……232
パソコンと接続してFOMA端末を利用する……〈メモリモード〉233

■ FOMAカードを使いこなす
FOMA端末からFOMAカードにコピーする……234
FOMAカードからFOMA端末にコピーする……234

■ データBOXを使いこなす
データBOXを管理する……〈データBOX〉234
著作権のあるデータを移動する……〈コンテンツ移行対応〉239
FOMA端末のメモリ使用量を確認する……〈本体情報〉239

■ 赤外線通信を使いこなす
赤外線通信とは……〈赤外線通信〉240
赤外線通信で利用できるデータ……241
赤外線通信を使ってデータを受信する……〈赤外線受信〉242
赤外線通信を使ってデータを送信する……〈赤外線送信〉242
赤外線リモコン機能を利用する……243

■ ｉC通信機能を使いこなす
ｉC通信機能とは……243
ｉC通信でデータを受信する……243
ｉC通信でデータを送信する……244

■ PDF対応ビューアを使いこなす
PDFデータを表示する……〈マイドキュメント〉244

保存した画像を表示する〈マイピクチャ〉

データBOX、本体拡張メモリ、外部メモリのマイピクチャに保存されている画像を表示します。

1 待受画面で ▲（🗀）を押し、[マイピクチャ]を選び ● を押す

マイピクチャのフォルダー覧が表示されます。

2 フォルダを選び ● を押す

管理用タイトル

マイピクチャのファイル一覧が表示されます。

- 画像の種類・サイズは、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種　類	サイズ
	JPEG画像	sQCIF(128×96)
		QCIF(176×144)
		QVGA(240×320)
		待受(240×432)
		CIF(352×288)
		VGA(640×480)
		1M(1280×960)
		2M(1632×1224)
		3M(2048×1536)※
		その他
	フレーム画像	–
	スタンプ画像	–
	デコメ絵文字	–
GIF	GIF画像	–
	Flash画像	–

※ 手ブレ補正を[AUTO]に設定した場合は、[3M(2000×1500)]となります。

- FOMA端末外への出力が禁止されている画像は、アイコンの右上に「🚫」が表示されます。

保存日時を表示する場合

を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

3 画像を選び ● を押す

表示画質

選択した画像が表示されます。

表示画質を変更する場合

5 を押します。5 を押すと、ノーマル/シャープ/ダイナミックを切り替えることができます。

- 表示画質は次のアイコンで確認できます。

	ノーマル
S	シャープ
D	ダイナミック

画面からアイコン表示やガイド表示を消す場合

ⓘ（表示）を押します。ⓘ（表示）を押すと、標準表示/簡易表示/表示なしを切り替えることができます。

前後の画像を表示する場合

◀ で前の画像、▶ で次の画像を表示します。

JPEG画像、GIF画像を拡大/等倍表示する場合

㊥（拡大/等倍）を押します。元のサイズに戻す場合は、㊥（等倍/縮小）を押します。

Flash画像を再度動作させる場合

㊥（リトライ）を押します。

iモードメールに添付する場合

✉（機能）を1秒以上押します。(P.180)

待受画面などに設定する場合

機能メニュー[画面設定]→画面の種類を選択します。

VGA以上の画像を横画面で表示する場合

●（横画面）を押します。

カメラを起動する場合

機能メニュー[静止画撮影モード]を選択します。

- 本体拡張メモリ、外部メモリのファイル一覧や画像は、表示に時間がかかることがあります。
- 撮影した画像をパソコンなどで編集すると、画像の縮小表示が「▬」と表示されることがあります。
- 画像が表示できない場合は、「🖻」が表示されます。

スライドショーで表示する

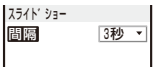
お買い上げ時｜3秒

データBOX、本体拡張メモリ、外部メモリのマイピクチャに保存されているJPEG画像を、自動的に切り替えて表示できます。

1 マイピクチャのファイル一覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [スライドショー]を選び ● を押す



3 [間隔]に画像を表示している時間を選択する

- 間隔は、表示する画像サイズにより異なることがあります。

4 ⓘ（開始）を押す

スライドショーが開始されます。

スライドショーを停止する場合

✉（停止）を押します。

静止画を編集する 〈静止画編集〉

マイピクチャに保存したJPEG画像にスタンプを押したり、フレームを付けたりして編集できます。

- お買い上げ時に登録されている画像、FOMA端末外への出力が禁止されている画像は編集できません。
- 画像によっては、編集できないことがあります。
- 画像の編集を繰り返し行うと、画像が劣化することがあります。

フレームを貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]の画像にフレームを貼付けることができます。

例：フレームを貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[フレーム]を選び ● を押す

3 フレームを選び ● を押す

フレームを確認する場合
フレームにカーソルをあわせ、dh(見る)を押します。

4 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

フレームを貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合
[新規保存]→保存先を選択します。

スタンプを貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]の画像にスタンプを貼付けることができます。

例：スタンプを貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[画像スタンプ]を選び ● を押す

3 スタンプを選び ● を押す

スタンプを確認する場合
スタンプにカーソルをあわせ、dh(見る)を押します。

4 ▲▼/◀▶で位置を調節し、●(貼付)を押す

同じスタンプを追加する場合
操作4を繰り返します。

別のスタンプを貼付ける場合
dh(再選択)を押し、もう一度操作3～4を行います。

5 i(確定)を押す

6 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

スタンプを貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合
[新規保存]→保存先を選択します。

文字を貼付ける

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]の画像に文字を貼付けることができます。貼付ける文字のタイプや文字色を指定することもできます。

例：文字を貼付けて上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[テキストスタンプ]を選び ● を押す

3 [文字入力]に貼付ける文字を入力する

全角10文字、半角20文字以内で入力します。

4 [文字色]に貼付ける文字の色を選択する

5 [文字サイズ]に貼付ける文字のサイズを選択する

6 [文字タイプ]に貼付ける文字の種類を選択する

7 [文字太さ]に貼付ける文字の太さを選択する

8 [下線]に[なし]/[あり]を選択する

9 i(確定)を押す

10 ▲▼/◀▶で位置を調節し、●(貼付)を押す

同じテキストスタンプを追加する場合
操作10を繰り返します。

別のテキストスタンプを貼付ける場合
dh(再編集)を押し、もう一度操作3～10を行います。

11 i(確定)を押す

12 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

文字を貼付けた画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合
[新規保存]→保存先を選択します。

画像の一部をズームして切出す

画像の一部分をズームした状態で範囲を指定し、[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]のサイズに切出すことができます。

- 画像サイズが[sQCIF(128×96)]の場合は、切出しできません。

例： 画像を切出して上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[ズーム切出し]→切出す画像サイズを選び ● を押す

- 薄く表示されている画像サイズには切出しできません。

3 i(ズーム(T))/ dh(ズーム(W))を押す

- i(ズーム(T))を押すと拡大され、dh(ズーム(W))を押すと縮小されます。

ズームが調節され、設定したズーム倍率がバー表示されます。

4 ▲ ▼ / ◀ ▶ で切出す範囲を選択し、●(確定)を押す

画像が指定したサイズに切出されます。

5 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

切出した画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

回転する

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]、[VGA(640×480)]の画像を回転できます。

例： 画像を回転して上書き保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[回転]を選び ● を押す

3 i(回転)を押し、●(確定)を押す

i(回転)を押すたびに、画像が90°ずつ時計回りに回転します。

4 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

回転した画像が上書き保存されます。

新しい画像として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像サイズを変換する

画像サイズを[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(240×320)]、[待受(240×432)]、[CIF(352×288)]のサイズに変換できます。

例： 画像サイズを変換して保存する場合

1 マイピクチャのファイル一覧で画像を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [静止画編集]→[サイズ変換]→変換する画像サイズを選び ● を押す

- 薄く表示されている画像サイズには変換できません。

3 ● [保存]を押し、[はい]→保存先を選び ● を押す

サイズを変換した画像が保存されます。

●画像サイズによっては、選択した画像サイズに変換できないことがあります。

静止画をお預かりセンターに保存する

電話帳お預かりサービスを利用して、GIF画像/JPEG画像を一度に10件までお預かりセンターに保存できます。

- 本サービスはお申し込みが必要な有料サービスです。サービスの詳細は、『ご利用ガイドブック(iモード<FOMA>編)』をご覧ください。
- 1件あたりのファイルサイズが100Kバイトを超える画像、FOMA端末外への出力が禁止されている静止画は保存できません。

1 マイピクチャのファイル一覧で ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [お預かりセンター保存]を選び ● を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し ● を押す

選択保存画面が表示されます。

4 画像を選び ● を押す

- 複数の画像を保存する場合は、操作4を繰り返します。

5 i(完了)を押す

保存確認画面が表示されます。

6 [はい]を選び ● を押す

お預かりセンターに接続され、画像の保存が実行されます。保存が完了すると、完了画面が表示されます。

7 ●(OK)を押す

保存結果画面が表示されます。

動画/ｉモーションを再生する

〈ｉモーション〉

データBOX、本体拡張メモリ、外部メモリのｉモーションに保存されている動画/ｉモーションを再生します。

1 待受画面で ▲（🗀）を押し、[ｉモーション]を選び ● を押す

ｉモーションのフォルダー覧が表示されます。

2 フォルダを選び ● を押す

ｉモーションのファイル一覧が表示されます。

- 動画/ｉモーションの種類・サイズ、再生制限は、次のアイコンで確認できます。

種類・サイズ

アイコン	種　類	サイズ
	映像と音声が含まれる動画/ｉモーション	sQCIF(128×96)
		QCIF(176×144)
		QVGA(320×240)
		その他
	映像のみの動画/ｉモーション	sQCIF(128×96)
		QCIF(176×144)
		QVGA(320×240)
		その他
	音声のみの動画/ｉモーション	−

- FOMA端末外への出力が禁止されている動画/ｉモーションは、アイコンの右上に「⊘」が表示されます。

再生制限

アイコン	再生制限
	再生制限ありの動画/ｉモーション
	再生期限切れの動画/ｉモーション

フォルダ内の動画を連続再生する場合

機能メニュー[連続再生]を選択します。一覧表示されているファイルが順番に再生されます。停止するときは ✉（停止）を押します。

保存日時を表示する場合

を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

3 動画/ｉモーションを選び ● を押す

選択した動画/ｉモーションが表示されます。

表示画質を変更する場合

5 を押します。5 を押すと、ノーマル/シャープ/ダイナミックを切り替えることができます。

- 表示画質は次のアイコンで確認できます。

	ノーマル
S	シャープ
D	ダイナミック

画面からアイコン表示やガイド表示を消す場合

ｉ（表示）を押します。ｉ（表示）を押すと、標準表示/簡易表示/表示なしを切り替えることができます。

前後の動画/ｉモーションを表示する場合

◀ で前の動画/ｉモーション、▶ で次の動画/ｉモーションを表示します。

画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]の画像を拡大表示する場合

ｵ（拡大）を押します。元のサイズに戻す場合は ｵ（等倍）を押します。

ｉモードメールに添付する場合

✉（機能）を1秒以上押します。(P.180)

待受画面に設定する場合

機能メニュー[待受画面設定]を選択します。

画像の表示方向を切り替える場合

機能メニュー[再生切替]→[横画面再生]を選択します。

- 画像サイズが[QVGA(320×240)]の場合、[横画面ワイド再生]も選択できます。

カメラを起動する場合

機能メニュー[動画撮影モード]を選択します。

4 ●（再生）を押す

選択した動画/ｉモーションが再生されます。

操作方法

操　作	ボタン操作
再生	●（再生）を押します。
一時停止	●（ポーズ）を押します。
停止	✉（停止）を押します。
音量調節	▲▼を押します。
早送り	再生中に ▶ を押します。▶ を押している間だけ早送りすることもできます。
早戻し	再生中に ◀ を押します。◀ を押している間だけ早戻しすることもできます。
コマ送り	一時停止中に ▶ を押します。

- 本体拡張メモリ、外部メモリのファイル一覧や動画/ｉモーションは、表示に時間がかかる場合があります。
- 撮影した動画をパソコンなどで編集すると、動画の縮小表示が「■」と表示されることがあります。
- 動画/ｉモーションの再生中にFOMA端末を閉じると再生を停止します。
- 電池パックを外した状態または空の状態でFOMA端末をしばらく放置すると、日付時刻がリセットされ、再生期限が決められている動画/ｉモーションが再生できなくなることがあります。
- 動画/ｉモーションは、詳細情報の[着信音設定可否]、[着信画面設定可否]が「可」になっている場合に着信音、着信画像に設定できます。ただし、次の動画/ｉモーションは設定できません。
  - 赤外線通信、ｉC通信、ドコモケータイdatalinkなどでパソコンや他のFOMA端末に転送して、もう一度FOMA端末に戻したもの
  - 外部メモリからFOMA端末に保存したもの(FOMA端末からコピー/移動(コンテンツ移行を除く)したものを、もう一度FOMA端末に戻した場合も含む)

動画を編集する 〈動画編集〉

FOMA端末で撮影した動画を編集できます。

・動画によっては、編集できないことがあります。

静止画として切出す

動画の任意の位置を指定し、静止画として切出します。

1 iモーションのファイル一覧で動画を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [動画編集]→[静止画切出し]を選び ● を押す

コマ送りする場合

▶を押します。

3 ●(再生)を押し、切出す位置で ●(ポーズ)を押し、iモード(切出し)を押す

4 [はい]を選び ● を押す

5 ●(保存)を押し、[はい]→保存先を選び ● を押す

切出した静止画がマイピクチャに保存されます。

動画を切出す

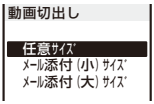
画像サイズが[sQCIF(128×96)]、[QCIF(176×144)]、[QVGA(320×240)]の動画の一部を、範囲やサイズを指定して切出します。

例： サイズを指定して動画を切出して上書き保存する場合

1 iモーションのファイル一覧で動画を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [動画編集]→[動画切出し]を選び ● を押す



[任意サイズ]:
開始位置と終了位置を指定して切出します。

[メール添付(小)サイズ]:
開始位置を指定して、開始位置から500Kバイトまでを自動的に切出します。

[メール添付(大)サイズ]:
開始位置を指定して、開始位置から2Mバイトまでを自動的に切出します。

3 [メール添付(小)サイズ]/[メール添付(大)サイズ]を選び ● を押す

コマ送りする場合

▶を押します。

4 ●(再生)を押し、切出しを開始する位置で ●(ポーズ)を押し、i(始点)を押す

[任意サイズ]を選択した場合

●(再生)を押し、切出しを終了する位置で ●(ポーズ)を押し、i(終点)を押します。

5 [はい]を選び ● を押す

6 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

切出した動画が上書き保存されます。

新しい動画として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

画像サイズを変換する

画像サイズが[QVGA(320×240)]の動画を画像サイズ[QCIF(176×144)]に変換します。

例： 画像サイズを変換して上書き保存する場合

1 iモーションのファイル一覧で動画を選び ● を押し、✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [動画編集]→[サイズ変換]を選び ● を押す

3 [はい]を選び ● を押す

4 ●(保存)を押し、[上書保存]を選び ● を押す

サイズ変換された動画が上書き保存されます。

新しい動画として保存する場合

[新規保存]→保存先を選択します。

- ファイルサイズの大きい動画/iモーションは、変換に時間がかかることがあります。
- 変換後のファイルサイズが大きい場合、500Kバイト以内に動画の一部を切出すことがあります。

キャラ電とは 〈キャラ電〉

キャラ電とは、テレビ電話を利用するときに、自分の画像の代わりに送信するキャラクタです。テレビ電話中にダイヤルボタンを押してキャラクタを動かしたり、キャラクタによっては、送話口からの音声に反応して口を動かすものもあります。

■お買い上げ時に登録されているキャラ電

Dimo　モモ　ウシェ

©So-net　©So-net

■お買い上げ時に登録されているキャラ電のアクション一覧

Dimo

全体アクション

1：笑う	2：泣く	3：怒る
4：こんにちは	5：OK	6：NG
7：サメ	8：博士風メガネ	9：ガーン

モモ

全体アクション

1：ばんざーい	2：イヤイヤ	3：もじもじ
4：うれし〜い!!	5：じたばた	6：うわ〜っ !!
7：おじぎ	8：ダンス	9：歩き

パーツアクション

11：拍手♪　12：いかりのこうげき　13：よろこびのまい
14：ン〜、なんでやねん　15：おすわり　16：うつぶせ
17：寝る　18：ダッシュ !!　19：ひみつ

ウシェ

全体アクション

1：ばんざーい	2：イヤイヤ	3：もじもじ
4：うれし〜い!!	5：じたばた	6：うわ〜っ !!
7：おじぎ	8：ダンス	9：歩き

パーツアクション

11：拍手♪　12：いかりのこうげき　13：よろこびのまい
14：ン〜、なんでやねん　15：おすわり　16：あおむけ
17：寝る　18：ダッシュ !!　19：ひみつ

●お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除した場合は、「SO@Planet」からダウンロードできます。
[i Menu]→[メニュー /検索]→[ケータイ電話メーカー]→[SO@Planet]

キャラ電を表示して操作する

データBOXのキャラ電に保存されているキャラ電を表示します。

1 待受画面で ▲ (📁)を押し、[キャラ電]を選び ● を押す

管理用タイトル

キャラ電のファイル一覧が表示されます。

- キャラ電にはファイル制限があり、キャラ電のアイコンの右上に「⊘」が表示されます。

テレビ電話をかける場合

キャラ電にカーソルをあわせ、機能メニュー [キャラ電発信]を選択し、電話番号を入力して (ch) (テレビ電話)を押します。

テレビ電話の代替画像に設定する場合

キャラ電にカーソルをあわせ、機能メニュー [代替画像設定]を選択します。

2 キャラ電を選び ● を押す

アクションモードアイコン

©So-net

前後のキャラ電を表示する場合

◀ で前のキャラ電、▶ で次のキャラ電を表示します。

操作方法

操　作	ボタン操作
アクションを中止する	アクション中に [0] を押します。
アクションモードを切り替える	(ch) (切替)を押します。押すたびに全体アクションとパーツアクションが切り替わります。 (全体アクション)： 全身が動きます。 (パーツアクション)： 体の一部が動きます。
アクション一覧を表示する	(i) (一覧)を押します。アクションを選択するとアクションを確認できます。アクションにカーソルをあわせ、(i) (詳細)を押すとアクション名を表示します。
他のキャラ電を表示する	機能メニュー [キャラ電設定]→[キャラ電切替]→キャラ電を選択します。

●操作できるアクションはキャラ電によって異なります。キャラ電によっては、アクションがないものもあります。

メロディを再生する 〈メロディ〉

データBOX、本体拡張メモリ、外部メモリのメロディに保存されているSMF形式/MFi形式のメロディを再生します。

1 待受画面で ▲ (🗀)を押し、[メロディ]を選び ● を押す

メロディのフォルダー一覧が表示されます。

2 フォルダを選び ● を押す

管理用タイトル

メロディのファイル一覧が表示されます。

- メロディの種類は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種　類
♪	メロディ
♪	3Dサウンド対応メロディ

- FOMA端末外への出力が禁止されているメロディは、アイコンの右上に「🚫」が表示されます。

再生範囲が指定されているメロディを再生する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー[ポイント再生]を選択します。

iモードメールに添付する場合

メロディにカーソルをあわせ、機能メニュー[メール添付]を選択します。(P.180)

3 メロディを選び ● を押す

選択したメロディが再生され、着信ランプが点滅します。

再生を停止する場合

● (停止)を押します。

前後のメロディを再生する場合

◀ で前のメロディ、▶ で次のメロディを再生します。

音量を調節する場合

▲▼ を押します。

- バイブレータ(P.101)の設定にかかわらず、メロディ再生中にメロディに連動してバイブレータが振動することがあります。
- メロディ再生中にFOMA端末を閉じると再生を停止します。

外部メモリについて

SO903iでは外部メモリとして"メモリースティック Duo"とminiSDメモリーカードを利用できます。FOMA端末内の電話帳やメール、ブックマークなどのデータを外部メモリに保存したり、外部メモリ内のデータをFOMA端末内に取り込むことができます。また、FOMA端末から外部メモリ内のデータを閲覧したり、パソコンと接続して外部メモリのリーダー/ライターとして利用したりできます。(P.233)

外部メモリをご利用になるには、別途"メモリースティック Duo"またはminiSDメモリーカードが必要となります。外部メモリをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。

- 他の機器から外部メモリに保存したデータは、FOMA端末で表示/再生できないことがあります。また、FOMA端末から外部メモリに保存したデータは、他の機器で表示/再生できないことがあります。
- SO903iでは市販の4Gバイトまでの"メモリースティック Duo"および2GバイトまでのminiSDメモリーカードに対応しています。(2007年3月現在)
  "メモリースティック Duo"、miniSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されている"メモリースティック Duo"、miniSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
  iモードから：[SO@Planet](2007年3月現在)
  [iMenu]→[メニュー/検索]→[ケータイ電話メーカー]→[SO@Planet]
  パソコンから：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ
  http://www.SonyEricsson.co.jp/memorycard/
  なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- アクセス中(データ読み込み中/保存中など)にはFOMA端末から外部メモリを取外さないでください。故障などの原因となります。
- 挿入時アクセス準備中(最初の読み込みまたは書き込みができるまでの準備中)は、[📀]または[📀]が点滅します。[📀]または[📀]が点滅し続けている場合は、外部メモリを取外して、取付け直してください。それでも点滅が続く場合は、外部メモリの状態をご確認ください。
- 外部メモリにラベルなど貼らないでください。取付け/取外し時にラベルがはがれて故障などの原因となります。
- "メモリースティック Duo"およびminiSDメモリーカードに保存したデータは、別にバックアップを取るなどして保管することをおすすめします。万一、保存したデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

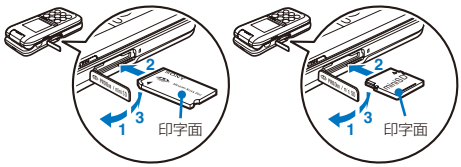
パソコンなどでフォーマットした外部メモリは、FOMA端末では使用できません。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。(P.232)

外部メモリの取付けかた/取外しかた

■取付けかた

- 外部メモリを取付けるときは、必ず下図のように印字面を上にして正しく取付けてください。下図以外の方向に取付けると故障などの原因となります。

"メモリースティック Duo"　　miniSDメモリーカード



1 挿入口のカバーを開ける

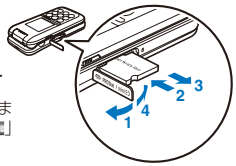
2 外部メモリを挿入口に差し込む

・「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
外部メモリのデータを読み込み、画面に「」または「」が表示されます。

3 挿入口のカバーを閉じる

■取外しかた

1 挿入口のカバーを開ける



2 外部メモリを軽く押す

外部メモリが少し出てきます。画面から「」または「」が消えます。

3 外部メモリを取り出す

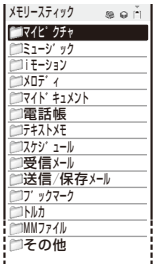
4 挿入口のカバーを閉じる

外部メモリのデータを表示する

外部メモリ内のデータを表示して確認できます。

1 メニューで[エンタテインメント]→[外部メモリ]を選び ● を押す

“メモリースティック Duo”



miniSDメモリーカード

挿入している外部メモリのカテゴリー一覧が表示されます。

表示するメモリを切り替える場合

i（メモリ切替）を押します。i を押すたびに、データBOX→本体拡張メモリ→外部メモリの順に切り替わります。

2 カテゴリを選び ● を押す

・カテゴリ/データ表示中の操作については、各機能の説明を参照してください。ただし、外部メモリではできない操作もあります。
- マイピクチャ(P.220)
- ミュージック(P.251)
- iモーション(P.223)
- メロディ(P.226)
- マイドキュメント(P.244)
- 電話帳(P.92)
- テキストメモ(P.267)
- スケジュール(P.263)
- 受信メール、送信/保存メール(P.184)
- ブックマーク(P.160)
- トルカ(P.208)
- MMファイル(P.223)
- iアプリデータ(P.204)

3 データを選び ● を押す

選択したデータの内容が表示されます。

本体拡張メモリについて

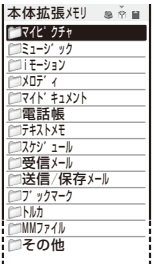
SO903iではFOMA端末内に「本体拡張メモリ」というメモリを内蔵しています。
FOMA端末内の電話帳やメール、ブックマークなどのデータを本体拡張メモリに保存したり、本体拡張メモリ内のデータをFOMA端末に保存したりすることができます。またパソコンと接続すると、外部ドライブとして本体拡張メモリのデータを読み込み/書き込みすることができます。(P.233)

・他の機器から本体拡張メモリに保存したデータは、FOMA端末で表示/再生できないことがあります。また、FOMA端末から本体拡張メモリに保存したデータは、他の機器で表示/再生できないことがあります。
・本体拡張メモリに保存したデータは、故障修理時にデータの移し替えができません。バックアップを取るなどして保管することをおすすめします。万一、保存したデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・パソコンへのバックアップについて
本体拡張メモリは「SO903i」と表示されますので、この外部ドライブのデータをバックアップしてください。
(パソコン側の操作については、ご利用のパソコンの取扱説明書を参照してください)
パソコンとの接続については、パソコンと接続してFOMA端末を利用する(P.233)を参照してください。

本体拡張メモリのデータを表示する 〈本体拡張メモリ〉

本体拡張メモリ内のデータを表示して確認できます。

1 メニューで[エンタテインメント]→[本体拡張メモリ]を選び ● を押す



本体拡張メモリのカテゴリー一覧が表示されます。

表示するメモリを切り替える場合

i（メモリ切替）を押します。i を押すたびに、外部メモリ→データBOX→本体拡張メモリの順に切り替わります。

2 カテゴリを選び ● を押す

・カテゴリ/データ表示中の操作については、各機能の説明を参照してください。ただし、本体拡張メモリではできない操作もあります。
- マイピクチャ(P.220)
- ミュージック(P.251)
- iモーション(P.223)
- メロディ(P.226)
- マイドキュメント(P.244)
- 電話帳(P.92)
- テキストメモ(P.267)
- スケジュール(P.263)
- 受信メール、送信/保存メール(P.184)
- ブックマーク(P.160)
- トルカ(P.208)
- MMファイル(P.223)

3 データを選び ● を押す

選択したデータの内容が表示されます。

外部メモリ/本体拡張メモリのフォルダ構成

FOMA端末で表示する場合

- 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカを外部メモリからFOMA端末に保存する場合、外部メモリ上のファイル単位となります。外部メモリ上の1ファイルには複数件のデータが含まれることがあります。

■ “メモリースティック Duo”/本体拡張メモリ

○：保存可　×：保存不可

フォルダ構成		FOMA端末への保存の可否			データの内容
		1件保存	選択保存	全件保存	
マイピクチャ	カメラ	○	○	○	FOMA端末のカメラで撮影した画像
	デコメ絵文字	○	○	○	デコメ絵文字
	その他画像	○	○	○	JPEG画像、GIF画像
ミュージック（“メモリースティック Duo”）	M.S.オーディオ	×	×	×	音楽データ（M.S. Audio、M.S. Pro Audio）
	MP3他	×	×	×	音楽データ（MP3、3GPP）
ミュージック（本体拡張メモリ）		×	×	×	音楽データ（MP3、3GPP）
iモーション		○	○	○	動画/iモーション
メロディ		○	○	○	メロディ
マイドキュメント		○	○	○	PDFデータ
電話帳		○	×	×	電話帳データ
テキストメモ		○	×	×	テキストメモ
スケジュール		○	×	×	スケジュール
受信メール		○	×	×	受信メール
送信/保存メール		○	×	×	送信/保存メール
ブックマーク		○	×	×	ブックマーク
トルカ		○	×	×	トルカ、トルカ（詳細）
MMファイル		○	○	○	音声のみのiモーション
その他		×	×	×	その他のファイル

■ miniSDメモリーカード

○：保存可　×：保存不可　△：移動のみ可

フォルダ構成		FOMA端末への保存の可否			データの内容
		1件保存	選択保存	全件保存	
マイピクチャ	通常カメラ画像	○	○	○	FOMA端末のカメラで撮影した画像、GIF画像
	通常デコメ絵文字	○	○	○	デコメ絵文字
	通常その他画像	○	○	○	JPEG画像、GIFアニメ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の静止画
ミュージック	通常コンテンツ	×	×	×	音楽データ（MP3、3GPP）
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の音楽データ（着うたフル®）
iモーション	通常コンテンツ	○	○	○	動画/iモーション
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応の動画/iモーション
メロディ	通常コンテンツ	○	○	○	メロディ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応のメロディ
マイドキュメント	通常コンテンツ	○	○	○	PDFデータ
	移行可能コンテンツ	△	×	×	コンテンツ移行対応のPDFデータ
SD_PIM	電話帳	○	×	×	電話帳データ
	テキストメモ	○	×	×	テキストメモ
	スケジュール	○	×	×	スケジュール
	受信メール	○	×	×	受信メール
	送信メール	○	×	×	送信メール
	保存メール	○	×	×	保存メール
	ブックマーク	○	×	×	ブックマーク
トルカ		○	×	×	トルカ、トルカ（詳細）
MMファイル		○	○	○	音声のみのiモーション
その他		×	×	×	その他のファイル
iアプリデータ		×	×	×	iアプリ保存データ

■ FOMA端末へ保存できないデータ

電話帳	• 指定発着信画像に設定した動画/ｉモーション、100Kバイトまたは画像サイズが[QVGA（240×320）]を超えるGIF画像/JPEG画像は保存できません。
トルカ	• 1,024バイトを超えるトルカ、100Kバイトを超えるトルカ（詳細）は保存できません。
メロディ	• 200Kバイトを超えるメロディは保存できません。
マイピクチャ	• 2Mバイトを超えるGIF画像/JPEG画像は保存できません。 • 画像サイズが[UXGA（1600×1200）]を超えるGIF画像、[待受（240×432）]を超えるGIFアニメ、一部のJPEG画像は保存できません。
ミュージック	• 外部メモリ/本体拡張メモリからデータBOXに音楽データは保存できません。（コンテンツ移行対応の着うたフル®を除く）
ｉモーション	• 2Mバイトを超える動画/ｉモーションは保存できません。
マイドキュメント	• 2Mバイトを超えるPDFデータは保存できません。

パソコンなどで表示する場合

FOMA端末のデータを外部メモリ/本体拡張メモリに保存すると、対応するフォルダが自動的に作成されます。

• 最大保存件数は、空の状態に保存した場合の目安です。

■ “メモリースティック Duo”/本体拡張メモリ

フォルダ構成	FOMA端末のフォルダ	ファイル形式	FOMA端末ファイル名	最大保存件数の目安	
				“メモリースティック Duo”（32MB）	本体拡張メモリ
DCIM	−	−	−	−	−
100MSDCF～999MSDCF（“メモリースティック Duo”）	マイピクチャ/カメラ	JPEG（Exif）	DSC0nnnn.JPG	P.135	−
100SMDCF～999SMDCF（本体拡張メモリ）	マイピクチャ/カメラ	JPEG（Exif）	DSC0nnnn.JPG	−	P.135
MOBILE	−	−	−	−	−
DOCOMO	−	−	−	−	−
NAMECARD	電話帳	vCard	CARDnnnn.VCF	1,975	47,984
MESSAGE	−	−	−	−	−
OUTBOX	送信/保存メール	vMessage	SENDnnnn.VMG	1,974	47,983
SAVEBOX	送信/保存メール	vMessage	SAVEnnnn.VMG	1,973	47,982
INBOX	受信メール	vMessage	RCVMnnnn.VMG	1,974	47,983
CALENDAR	スケジュール	vCalendar（vEvent）	CLNDnnnn.VCS	1,975	47,984
BOOKMARK	ブックマーク	vBookmark	BMRKnnnn.URL ※1	1,975	47,984
STILL	マイピクチャ/その他画像	JPEG（Exif以外）、GIF	STILnnnn.JPG/.GIF	1,975	47,984
RINGER	メロディ	MFi、SMF	RINGnnnn.MID/.MLD	1,975	47,984
MOVIE	ｉモーション	MP4	MOV0nnnn.3GP	P.137	P.136
MMFILE	MMファイル	MP4	MMFnnnn.3GP	P.137	P.136
DOCUMENT	マイドキュメント	PDF	ファイル名.PDF/.$DF ※2	1,975	47,984
TORUCA	トルカ	vNote	TORCnnnn.TRC	1,975	47,984
DECOIMG	デコメ絵文字	JPEG、GIF	DIMGnnnn.JPG/.GIF	1,975	47,984
OTHER	その他	各ファイルに依存	OTHERnnn	1,975	47,984
MEMO	テキストメモ	vNote	NOTEnnnn.VNT	1,975	47,984
HIFI ※3	ミュージック/M.S.オーディオ	M.S. Audio	ファイル名.msa	P.248	−
OMGAUDIO ※3	ミュージック/M.S.オーディオ	M.S. Pro Audio	ファイル名.oma	P.248	−
MUSIC	ミュージック（/MP3他）※4	MP3、3GPP	ファイル名.mp3/.3gp	P.248	P.248
Playlist	ミュージック（/MP3他）/インポートプレイリスト ※4	M3U	ファイル名.m3u	P.253	P.253

※1 データ通信で受信した「＊.VBM」ファイルもブックマークファイルとして扱われます。
※2 同一ファイル名があるときはファイル名の末尾に連続する番号が付けられます。
※3 “メモリースティック Duo”の場合のみ表示されます。
※4 [MP3他]フォルダは、“メモリースティック Duo”の場合のみ表示されます。

• 「nnn」には「001」～「999」、「nnnn」には「0001」～「9999」の番号が小さい方からファイルの作成順に付けられます。
• パソコン上でフォルダ名の変更や削除をすると“メモリースティック Duo”/本体拡張メモリのデータを正しく表示できなくなります。
• “メモリースティック Duo”/本体拡張メモリで認識できるファイル名は、ドライブ名およびパスを含んで255バイトまでです。
• “メモリースティック Duo”/本体拡張メモリのデータを編集するとファイル名「$SO903i」のファイルが作成されることがあります。同じフォルダに同名のファイルがあると上書きされます。

■ miniSDメモリーカード

フォルダ構成			FOMA端末のフォルダ	ファイル形式	FOMA端末ファイル名	最大保存件数の目安（32MB）
DCIM			－	－	－	－
100SODCF～999SODCF			マイピクチャ/通常カメラ画像	JPEG（Exif）、GIF	DSC0nnnn.JPG/.GIF	P.135
SD_VIDEO			－	－	－	－
PRLxxx			iモーション/通常コンテンツ	MP4	MOLxxx.MP4/.3GP	P.137
SD_PIM			電話帳	vCard	PIM*****.VCF	1,864
			メール（送信/受信/保存）	vMessage	PIM*****.VMG	
			スケジュール	vCalendar	PIM*****.VCS	
			ブックマーク	vBookmark	PIM*****.VBM ※1	
			テキストメモ	vNote	PIM*****.VNT	
PRIVATE			－	－	－	－
DOCOMO			－	－	－	－
STILL	SUDnnn		マイピクチャ/通常その他画像	JPEG（Exif以外）、GIFアニメ	STILnnnn.JPG/.GIF	1,862
RINGER	RUDnnn		メロディ/通常コンテンツ	MFi、SMF	RINGnnnn.MID/.MLD/.SMF	1,862
DOCUMENT	PUDnnn		マイドキュメント/通常コンテンツ	PDF	PDFDCnnn.PDF/.$DF ※2	1,862
TORUCA	TRCnnn		トルカ	vNote	TORUCnnn.TRC	1,862
MMFILE	MUDnnn		MMファイル/通常コンテンツ	MP4	MMFnnnn.MP4/.3GP	P.137
	MUSIC		ミュージック/通常コンテンツ	MP3、3GPP	ファイル名.mp3/.3gp	P.248
		Playlist	ミュージック/通常コンテンツ/インポートプレイリスト	M3U	ファイル名.m3u	P.253
DECOIMG	DUDnnn		マイピクチャ/通常デコメ絵文字	JPEG、GIF	DIMGnnnn.JPG/.GIF	1,862
OTHER	OUDnnn		その他	－	OTHERnnn	1,862
TABLE	DCIM		各フォルダの付加情報管理ファイル	－	－	－
	STILL					
	SD_VIDEO					
	MMFILE					
	RINGER					
	DOCUMENT					
	TORUCA					
	DECOIMG					
	OTHER					
SD_BIND			－	－	－	－
SVC*****			－	－	－	－
********			マイピクチャ/移行可能コンテンツ	JPEG、GIF、SWF	********.SB1	1,862
********			iモーション/移行可能コンテンツ	MP4	********.SB1	1,862
********			メロディ/移行可能コンテンツ	MFi、SMF	********.SB1	1,862
********			マイドキュメント/移行可能コンテンツ	PDF	********.SB1	1,862
SVC*****			－	－	－	－
********			iアプリデータ	iアプリデータ		1,862
SVC*****			－	－	－	－
********			ミュージック/移行可能コンテンツ	着うたフル®	********.SB2	P.248

※1 データ通信で受信した「＊.url」ファイルもブックマークとして扱われます。
※2 同一ファイル名があるときはファイル名の末尾に連続する番号が付けられます。
- 「nnn」には「001」～「999」、「nnnn」には「0001」～「9999」の番号が小さい方から作成順に付けられます。
- 「xxx」には「001」～「FFF」の16進数の文字が作成順に付けられます。
- 「*****」には「00001」～「65535」、「********」には「00000001」～「00065535」の番号が小さい方から作成順に付けられます。
- miniSDメモリーカードで認識できるファイル名は、ドライブ名およびパスを含んで255バイトまでです。

外部メモリ/本体拡張メモリで利用できるデータ

- データ量によっては、保存に時間がかかる場合があります。
- 外部メモリから保存したデータは、正しく表示/再生できない場合があります。

カテゴリ	FOMA端末から保存の可否			FOMA端末から保存できないデータなど
	1件	選択	全件	
マイピクチャ	○	○	○	• フレーム画像、スタンプ画像、Flash画像は保存できません。
ミュージック	×	×	×	• データBOXから外部メモリ/本体拡張メモリには保存できません。(コンテンツ移行対応の着うたフル®を除く)
iモーション	○	○	○	• 再生制限のある動画/iモーションは保存できません。
メロディ	○	○	○	−
マイドキュメント	○	○	○	• ドキュメント定義ファイルは、PDFデータと一緒に保存します。
電話帳	○	×	○	• 指定キャラ電、指定電話着信音、指定メール着信完了音、指定電話ランプ色、指定メールランプ色は保存できません。 • 1件保存時、グループ番号、グループ名は保存できません。また、シークレット登録は[OFF]にして保存します。 • 指定発着信画像に設定した動画/iモーションは保存できません。 • 全件保存時、プッシュトーク電話帳も保存します。 • 画像保存設定を[画像保存しない]に設定している場合、指定発着信画像は保存されません。 • FOMAカード電話帳はコピーできません。
テキストメモ	○	×	○	−
スケジュール	○	×	○	• 繰り返しの休日ON/OFFは保存できません。 • 1件保存時、シークレット登録は[OFF]にして保存します。
受信メール 送信/保存メール	○	×	○	• フォルダ名、iアプリToのリンク、未取得の添付ファイルは保存できません。 • 100Kバイトを超えるメールは、添付ファイルなどを削除して100Kバイトまで保存します。 • 保護されているメール、iアプリメールは、通常のメールとして保存します。 • SMS送達通知は保存できません。
ブックマーク	○	×	○	• フォルダ名は保存できません。
トルカ	○	×	○	• トルカによっては保存できないことがあります。

- FOMA端末外への出力が禁止されているファイルはコピー/移動できません。

●FOMA端末では、外部メモリと本体拡張メモリ間でデータの移動/コピーはできません。

FOMA端末から外部メモリ/本体拡張メモリに保存する

FOMA端末のデータを外部メモリ/本体拡張メモリに保存できます。

- 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータを保存時は圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。

例：データを1件ずつ保存する場合

1 データを選び ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [保存]→[1件保存]を選び ● を押す

保存先選択画面が表示されます。

[本体拡張メモリ]:
本体拡張メモリに保存します。

[外部メモリ]:
外部メモリに保存します。

複数選択して保存する場合
[保存]→[選択保存]→[本体拡張メモリ]/[外部メモリ]を選択し、データを複数選択して ⓘ(完了)を押し、[はい]を選択します。

マイピクチャ/iモーション/メロディ/マイドキュメントのデータをすべて保存する場合
[保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[本体拡張メモリ]/[外部メモリ]→[はい]を選択します。

電話帳をすべて保存する場合
[保存]→[全件保存]→[はい]/[いいえ]→[本体拡張メモリ]/[外部メモリ]を選択し、端末暗証番号を入力します。

テキストメモをすべて保存する場合
[保存]→[全件保存]→[本体拡張メモリ]/[外部メモリ]を選択し、端末暗証番号を入力します。

3 保存先→[はい]を選び ● を押す

選択したデータが保存されます。

メール/スケジュール/ブックマーク/トルカを保存する場合
データ一覧で機能メニュー[1件保存]→[本体拡張メモリ]/[外部メモリ]→[はい]を選択します。すべてのデータを保存する場合は、フォルダー覧またはカレンダーで機能メニュー[全件保存]→[本体拡張メモリ]/[外部メモリ]を選択し、端末暗証番号を入力します。

外部メモリ/本体拡張メモリからFOMA端末に保存する

外部メモリ/本体拡張メモリのデータをFOMA端末に保存できます。

電話帳やメールなどを保存する

電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータをFOMA端末に保存します。

- 電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータを保存時は圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- 他の機能が動作中の場合、電話帳、テキストメモ、スケジュール、メール、ブックマーク、トルカのデータはFOMA端末に保存できません。

例：データを追加保存する場合

1 外部メモリ/本体拡張メモリのカテゴリ一覧でカテゴリを選び ● を押す

2 データを選び ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

3 [本体へ保存]を選び ● を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

4 端末暗証番号を入力し、● (OK)を押す

保存確認画面が表示されます。

[追加保存]:
登録されているデータに保存したデータを新規に追加します。

[全入換え]:
登録されているデータが保存したデータですべて上書きされます。登録されているデータを削除するかどうかを確認する画面が表示されます。

5 [追加保存]を選び ● を押す

選択したデータが保存されます。

メロディや画像などを保存する

マイピクチャ、iモーション、メロディ、マイドキュメント、MMファイルのデータをFOMA端末に保存します。

例： データを1件ずつ保存する場合

1 外部メモリ/本体拡張メモリのカテゴリー覧でカテゴリを選び ● を押す

2 データを選び ✉ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

3 [本体へ保存]→[1件保存]→[はい]を選び ● を押す

選択したデータが[データ交換]フォルダに保存されます。

複数選択して保存する場合
[本体へ保存]→[選択保存]を選択し、データを複数選択して i (完了)を押し、[はい]を選択します。

すべて保存する場合
[本体へ保存]→[フォルダ内全件保存]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

- SO903i以外の外部メモリ対応機器で作成したデータは、正しく保存できない場合があります。

外部メモリ/本体拡張メモリを管理する

フォーマットする

FOMA端末で使用する外部メモリや本体拡張メモリをフォーマットします。

- データが保存されている外部メモリ/本体拡張メモリをフォーマットすると、データは削除されます。誤って大切なデータを削除することがないようにご注意ください。

1 外部メモリ/本体拡張メモリのカテゴリー覧で ✉ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [フォーマット]を選び ● を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、● (OK)を押す

4 [はい]を選び ● を押す

外部メモリ/本体拡張メモリがフォーマットされます。

- パソコンなどで外部メモリ/本体拡張メモリをフォーマットしないでください。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。

使用状況を確認する

外部メモリや本体拡張メモリの使用状況を確認できます。

- 表示されるデータ量や外部メモリ/本体拡張メモリの全容量は、あくまでも目安であり正確なものではありません。

例： "メモリースティック Duo"の使用状況を確認する場合

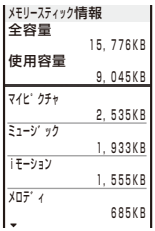
1 メモリースティックのカテゴリー覧で ✉ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

miniSDメモリーカードの場合
機能メニュー[miniSD情報表示]を選択します。

本体拡張メモリの場合
機能メニュー[本体拡張メモリ情報]を選択します。

2 [M.S.Duo情報表示]を選び ● を押す



単位を切り替える場合
i (単位切替)を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えることができます。

miniSDメモリーカードの管理情報を更新する

miniSDメモリーカード内のデータを他の機器で編集、追加、削除すると、FOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。その場合は、miniSDメモリーカードの管理ファイルの情報を更新します。

1 miniSDメモリーカードのカテゴリー覧で ✉ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [管理情報更新]を選び ● を押す

管理情報更新選択画面が表示されます。

3 更新するカテゴリを選び ● を押し、i (完了)を押す

管理情報更新確認画面が表示されます。

4 [はい]を選び ● を押す

管理情報が更新されます。管理情報更新中は「📱」が表示されます。

- miniSDメモリーカード内にFOMA端末で使用できないファイル名のデータがある場合、管理情報を更新するとファイル名が変更されます。
- 画像の保存先をminiSDメモリーカードに設定している場合、撮影した画像の保存確認画面が表示されているときに管理情報を更新すると、確認中の画像が破棄されます。

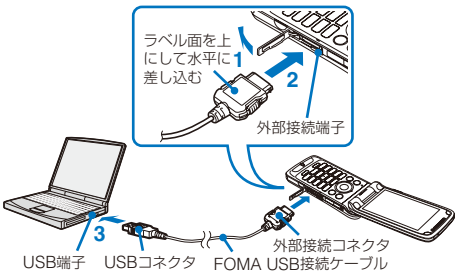
パソコンと接続してFOMA端末を利用する 〈メモリモード〉

FOMA USB接続ケーブル(別売)でFOMA端末をパソコンに接続すると、パソコンから外部ドライブとして、外部メモリ/本体拡張メモリのデータを読み込み/書き込みできます。

- パソコンと接続してFOMA端末を利用するための動作環境は以下のとおりです。

項　目	必要環境
接続ケーブル	FOMA USB接続ケーブル(別売)
パソコン本体	FOMA USB接続ケーブル(別売)が使用できるUSBポート(Universal Serial Bus Specification Rev1.1準拠)が使用可能なパソコン
OS	Windows 2000 Professional(SP3以上)、Windows XP(各日本語版)

1 FOMA端末とパソコンをFOMA USB接続ケーブル(別売)で接続する



待受画面に「」(USBケーブル接続中)の通知情報アイコンが表示されます。

2 待受画面で ● (リンク)を押し、[]を選び ● を押す

[通信モード]:
パケット通信、64Kデータ通信、データ送受信ができます。

[メモリモード]:
外部メモリ/本体拡張メモリのデータを読み込み/書き込みできます。

3 [メモリモード]を選び ● を押す

メモリモードに切り替わり、「」が「」に変わります。
パソコンでは、本体拡張メモリは「SO903i」、外部メモリはリムーバブルディスクとして表示されます。

- FOMA端末とパソコンが正しく接続されていない場合、FOMA端末の電池残量がほとんど残っていない場合やゼロの場合は、データの送受信ができないだけではなく、データが失われることがあります。
- データの読み込み中/書き込み中はFOMA USB接続ケーブル(別売)を抜かないでください。データの送受信ができないだけではなく、データが失われることがあります。
- パソコンなどで外部メモリ/本体拡張メモリをフォーマットしないでください。必ずFOMA端末でフォーマットしてください。
- メモリモード中は、パソコンに"メモリースティック Duo"、miniSDメモリーカードの2種類が表示されます。FOMA端末には、どちらか1種類しか挿入できません。

メモリモードを終了する

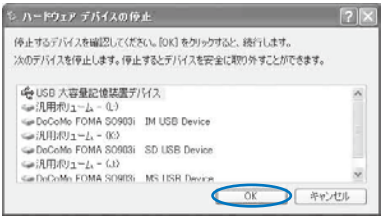
パソコンからFOMA端末を取外す場合は、先にパソコンから各OSごとのハードウェアの安全な取外し方法を実施してください。

例： Windows 2000 Professional、Windows XPの場合

1 パソコン画面のタスクトレイの[](ハードウェアの安全な取り外し)をダブルクリックする

2 [USB大容量記憶装置デバイス]にポインタをあわせ、[停止]をクリックする

3 [OK]をクリックし、ハードウェアが取外されたことを確認する



4 FOMA端末のメモリモード中画面で ✉ (終了)を押す

メモリモード終了確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ● を押す

メモリモードが終了します。

FOMA端末からFOMAカードにコピーする

FOMA端末からFOMAカードに、FOMA端末の電話帳を50件まで、SMSを20件までコピーできます。

- FOMA端末電話帳からFOMAカード電話帳にコピーできるのは、「名前」「フリガナ」「1つ目の電話番号」「1つ目のメールアドレス」です。フリガナの半角カタカナは全角カタカナに変換されます。電話番号の途中にある「+」は削除されます。
- FOMAカード電話帳に同じグループ名がある場合は、そのグループに保存されます。同じグループ名がない場合は、グループ0に保存されます。
- SMS送達通知はコピーできません。

例： FOMA端末電話帳をコピーする場合

1 FOMA端末電話帳でデータを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

すべてコピーする場合

機能メニュー[FOMAカードへコピー]→[全件コピー]→[はい]を選択し、端末暗証番号を入力します。

複数選択してコピーする場合

機能メニュー[FOMAカードへコピー]→[選択コピー]を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、[はい]を選択します。

SMSをコピーする場合

メール一覧でメールにカーソルをあわせ、機能メニュー[FOMAカードへコピー]→[はい]を選択します。

2 [FOMAカードへコピー]→[1件コピー]→[はい]を選び ● を押す

選択したデータがコピーされます。

FOMAカードからFOMA端末にコピーする

FOMAカードからFOMA端末に、FOMAカードの電話帳やSMSをコピーできます。

- FOMAカード電話帳のフリガナの全角カタカナは半角カタカナに変換されます。
- FOMA端末電話帳に同じグループ名がある場合は、そのグループに保存されます。同じグループ名がない場合は、グループ0に保存されます。

例： FOMAカード電話帳をコピーする場合

1 FOMAカード電話帳でデータを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

すべてコピーする場合

機能メニュー[本体メモリへコピー]→[全件コピー]→[はい]を選択し、端末暗証番号を入力します。

複数選択してコピーする場合

機能メニュー[本体メモリへコピー]→[選択コピー]を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、[はい]を選択します。

SMSをコピーする場合

メール一覧でメールにカーソルをあわせ、機能メニュー[本体メモリへコピー]→[はい]→フォルダを選択します。

2 [本体メモリへコピー]→[1件コピー]→[はい]を選び ● を押す

選択したデータがコピーされます。

データBOXを管理する 〈データBOX〉

ダウンロードしたデータやカメラで撮影したデータなどFOMA端末で扱うデータは、データBOXのマイピクチャ、ミュージック、iモーション、メロディ、マイドキュメント、キャラ電のカテゴリ別に保存され、いつでも表示/再生できます。

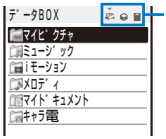
- カテゴリによって、操作できないことがあります。

■ データBOXの保存データ

カテゴリ	フォルダ名	データの内容
マイピクチャ	iモード	サイトやiモードメール、iアプリから取得した画像
	カメラ	FOMA端末のカメラで撮影した画像
	デコメピクチャ	デコメール作成時に使用できる画像
	デコメ絵文字	デコメ絵文字
	スタンプ・フレーム	スタンプ・フレーム用の画像
	プリインストール	お買い上げ時に登録されている画像
	データ交換	バーコードリーダーで取り込んだ画像、外部メモリ/本体拡張メモリから移動/コピーした画像、赤外線通信/iC通信で受信した画像、PDFデータから切出した画像、パソコンなどから取り込んだ画像
ミュージック	−	作成したオリジナルプレイリスト、サイトから取得した着うたフル®
iモーション	iモード	サイトやiモードメール、iアプリから取得した動画
	カメラ	FOMA端末のカメラで撮影した動画
	プリインストール	お買い上げ時に登録されている動画
	データ交換	外部メモリ/本体拡張メモリから移動/コピーした動画、赤外線通信/iC通信で受信した動画、パソコンなどから取り込んだ動画
メロディ	iモード	サイトやiモードメール、iアプリから取得したメロディ
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているメロディ
	データ交換	バーコードリーダーで取り込んだメロディ、外部メモリ/本体拡張メモリから移動/コピーしたメロディ、赤外線通信/iC通信で受信したメロディ、パソコンなどから取り込んだメロディ
マイドキュメント	iモード	サイトやiモードメールから取得したPDFデータ
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているPDFデータ
	データ交換	外部メモリ/本体拡張メモリから移動/コピーしたPDFデータ、赤外線通信/iC通信で受信したPDFデータ
キャラ電	−	お買い上げ時に登録されているキャラ電、サイトから取得したキャラ電

例：マイピクチャの[プリインストール]フォルダのファイル一覧を表示する場合

1 待受画面で ▲（🗀）を押す



表示するメモリを切り替える場合

ⓘ（メモリ切替）を押します。ⓘを押すたびに、本体拡張メモリ→外部メモリ→データBOXの順に切り替わります。

- 現在表示されているメモリの種類は、次のアイコンで確認できます。

	データBOX表示中
	本体拡張メモリ表示中
	外部メモリ表示中

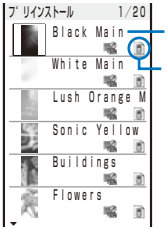
2 [マイピクチャ]を選び ● を押す

マイピクチャのフォルダー覧が表示されます。

- フォルダの状態は、次のアイコンで確認できます。アイコンの横にフォルダ名が表示されます。

🗀（黄）		お買い上げ時に用意されているフォルダ
	iモード	
	カメラ	
	デコメピクチャ	
	デコメ絵文字	
	スタンプ・フレーム	
	プリインストール	
	データ交換	
🗀（青）		お客様が作成したフォルダ • お買い上げ時、マイピクチャには iアプリで使用する画像が保存されている[みんなのGOLF2+ SO]フォルダが作成されています。

3 [プリインストール]を選び ● を押す



ファイル一覧が表示されます。

- ファイルの取得元は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	取得元
	お買い上げ時に登録されているデータ
	サイトやｉモードメール、ｉアプリから取得したデータ
	FOMA端末のカメラで撮影したデータ
	バーコードリーダーで取り込んだデータ、外部メモリ/本体拡張メモリから移動/コピーしたデータ、赤外線通信/ｉC通信で受信したデータ、パソコンなどから取り込んだデータ

保存日時を表示する場合

を押すと管理用タイトルと保存日時の表示を一時的に切り替えることができます。

フォルダを追加/削除する

データを保存するフォルダを作成したり削除したりできます。お客様が作成するフォルダはカテゴリごとに10個のフォルダで管理できます。また、フォルダの名称も変更できます。

- ミュージックは、各フォルダの下に10個のフォルダを作成できます。
- お買い上げ時に用意されているフォルダは、削除したりフォルダ名を変更したりできません。ただし、お買い上げ時にマイピクチャに登録されている[みんなのGOLF2+ SO]フォルダは削除したりフォルダ名を変更できます。

1 カテゴリのフォルダー覧で ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [フォルダ操作]→[フォルダ作成]を選び ● を押し、フォルダ名を入力する

全角8文字、半角17文字(ミュージックは全角7文字、半角15文字)以内で入力します。
フォルダが追加されます。

フォルダ名を変更する場合

フォルダにカーソルをあわせ、機能メニュー[フォルダ操作]→[フォルダ名変更]を選択します。全角8文字、半角17文字(ミュージックは全角7文字、半角15文字)以内で入力します。

フォルダを削除する場合

フォルダにカーソルをあわせ、機能メニュー[フォルダ操作]→[フォルダ削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。複数選択して削除する場合は、機能メニュー[フォルダ操作]→[フォルダ選択削除]を選択して端末暗証番号を入力し、フォルダを複数選択してⓘ（完了）を押し、[はい]を選択します。すべてのフォルダを削除する場合は、機能メニュー[フォルダ操作]→[フォルダ全削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

次ページにつづく

別のフォルダへ移動する

データは3とおりの方法で別のフォルダや本体拡張メモリ、外部メモリへ移動できます。

- キャラ電や[プリインストール]フォルダに保存されているデータは移動できません。

例： データBOXのデータを本体拡張メモリに移動する場合

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ● を押す

フォルダ内をすべて移動する場合
機能メニュー［移動］→［フォルダ内全件移動］→移動先を選択します。

複数選択して移動する場合
機能メニュー［移動］→［選択移動］→移動先を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、［はい］を選択します。

外部メモリ/本体拡張メモリからFOMA端末へ移動する場合
データにカーソルをあわせ、機能メニュー［本体へ移動］→［1件移動］を選択します。複数選択して移動する場合は、［本体へ移動］→［選択移動］を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、［はい］を選択します。すべて移動する場合は、［本体へ移動］→［全件移動］を選択します。

2 データを選び ✉（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

3 [移動]→[1件移動]を選び ● を押す
移動先選択画面が表示されます。

[データBOX]：
データBOXのフォルダへ移動します。データBOX内でフォルダを移動する場合は、移動先を選択してフォルダを選択してください。

[本体拡張メモリ]：
本体拡張メモリのフォルダへ移動します。

[外部メモリ]：
外部メモリのフォルダへ移動します。

[取得元へ戻す]：
取得元のフォルダへ戻します。

4 [本体拡張メモリ]を選び ● を押す
選択したデータが本体拡張メモリへ移動されます。

削除する

データは3とおりの方法で削除できます。

- お買い上げ時に登録されているデータによっては削除できません。

例： 1件ずつ削除する場合

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ● を押す

フォルダ内をすべて削除する場合
機能メニュー［削除］→［フォルダ内全件削除］を選択し、端末暗証番号を入力して［はい］を選択します。

複数選択して削除する場合
機能メニュー［削除］→［選択削除］を選択し、データを複数選択して i（完了）を押し、［はい］を選択します。

2 データを選び ✉（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

3 [削除]→[1件削除]→[はい]を選び ● を押す
選択したデータが削除されます。

一覧を並べ替える

お買い上げ時｜日付順

フォルダ内のデータを並べ替えて表示できます。

- ミュージックのデータは並べ替えできません。

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ● を押し、✉（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

2 [ソート]→並び順を選び ● を押す

[タイトル順]：
管理用タイトルの50音順に並べ替えます。

[日付順]：
保存した日時の新しい順に並べ替えます。

[サイズ順]：
ファイルサイズの大きい順に並べ替えます。

[取得元(アイコン)]：
取得元のアイコンが「」（プリインストール）→「」（iモード）→「」（カメラ）→「」（データ交換）の順に並べ替えます。

選択した並び順でデータが表示されます。

● ［タイトル順］の場合、全角/半角の文字が混在しているなどの理由により、50音順と一致しないことがあります。

一覧の表示方法を設定する

お買い上げ時｜6画面

マイピクチャ、iモーションのファイル一覧の表示方法を3種類から選択できます。設定した表示方法は、すべてのフォルダに反映されます。

6画面

6枚単位で表示

20画面

20枚単位で表示

リスト

リスト形式で表示

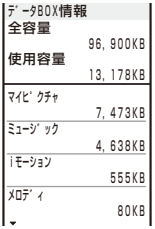
1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ● を押し、✉（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

2 [一覧表示切替]→表示方法を選び ● を押す
ファイル一覧の表示方法が設定されます。

データBOX/データの情報を表示する

データBOXの情報を表示する

1 データBOXで ✉（情報表示）を押す



単位を切り替える場合

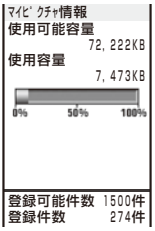
ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えます。

データBOXのフォルダの情報を表示する

1 データBOXでカテゴリを選び ● を押し、✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

2 [フォルダ情報表示]を選び ● を押す



単位を切り替える場合

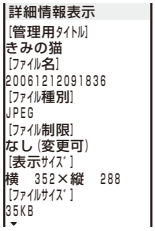
ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えます。

データの情報を表示/編集する

データの管理用タイトルやファイル名を変更したり、ファイル制限を設定することができます。管理用タイトルは、ファイル一覧に表示されます。

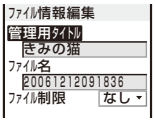
- データによっては、詳細情報を編集できないことがあります。

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ● を押し、データを選び ⓘ（詳細情報）を押す



データの詳細情報が表示されます。

2 ⓘ（編集）を押す



3 [管理用タイトル]にタイトルを入力する

全角18文字、半角36文字以内で入力します。

管理用タイトルをリセットする場合

dh（タイトルリセット）を押します。

- オリジナルタイトルが表示されるデータのみ管理用タイトルをリセットできます。

4 [ファイル名]にファイル名を入力する

半角の英数字・記号36文字以内で入力します。

- 半角記号の "＊/：＜＞？￥｜は使用できません。また、「.」はファイル名の先頭に入力できません。

5 [ファイル制限]に[あり]/[なし]を選択する

[あり]：

ファイル制限を設定します。メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末では送信/転送できなくなります。

[なし]：

ファイル制限を設定しません。

6 ⓘ（完了）を押す

次ページにつづく

■表示項目と編集可能項目一覧

◎：編集可　○：表示のみ　－：表示されない

表示項目	マイピクチャ			着うたフル®	動画/iモーション	メロディ	マイドキュメント	キャラ電	内　容
	JPEG	GIF	Flash						
管理用タイトル	◎	◎	◎	－	◎	◎	◎	◎	FOMA端末で表示するタイトル
ファイル名	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	メール添付時に表示されるファイル名
オリジナルタイトル	－	－	－	○	○	○	－	○	オリジナルタイトル
ファイル種別	○	○	－	○	○	○	○	－	ファイルの種別
ファイル制限	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末で送信/転送できるかどうか • サイトなどから取得したiモーション、メロディは変更できないことがあります。 • フレーム画像、スタンプ画像は変更できません。
表示サイズ	○	○	－	－	○	－	－	○	データの表示サイズ • 音声のみのiモーション(歌手の歌声など映像のないiモーション)では表示されません。
ファイルサイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	データのファイルサイズ
メール添付時ファイルサイズ	○	－	－	－	－	－	－	－	Exif形式のファイルのサムネイルを除いたファイルサイズ
再生制限	－	－	－	○	○	－	－	－	再生制限
着信音設定可否	－	－	－	－	○	－	－	－	着信音設定の可/不可
着信画面設定可否	－	－	－	－	○	－	－	－	着信画面設定の可/不可
まるごと着信音設定	－	－	－	○	－	－	－	－	まるごと設定の可/不可※
オススメ着信音設定	－	－	－	○	－	－	－	－	オススメ設定の可/不可※
保存可能ジャケット画像	－	－	－	○	－	－	－	－	保存可能なCDジャケット画像のあり/なし※
保存可能画像	－	－	－	○	－	－	－	－	保存可能な待受画像のあり/なし※
保存可能歌詞	－	－	－	○	－	－	－	－	保存可能な歌詞画像のあり/なし※
タイトル	－	－	－	○	－	－	－	－	曲名
アーティスト	－	－	－	○	－	－	－	－	アーティスト名
アルバム	－	－	－	○	－	－	－	－	アルバム名
年	－	－	－	○	－	－	－	－	作成された年(西暦)
ジャンル	－	－	－	○	－	－	－	－	ジャンル
コメント	－	－	－	○	－	－	－	－	コメント
トラック番号	－	－	－	○	－	－	－	－	アルバム内でのトラック番号
作曲者	－	－	－	○	－	－	－	－	作曲者名
作詞者	－	－	－	○	－	－	－	－	作詞者名
権利者	－	－	－	○	－	－	－	－	権利者名
販売元	－	－	－	○	－	－	－	－	販売元
権利情報	－	－	－	○	－	－	－	－	権利情報
レーベル	－	－	－	○	－	－	－	－	レーベル
URL情報	－	－	－	○	－	－	－	－	URL情報
作成者	－	－	－	－	○	－	－	－	ファイルの著作者情報
コピーライト	－	－	－	－	○	－	－	－	ファイルの著作権情報
説明	－	－	－	－	○	－	－	－	ファイルの説明
ビデオ	－	－	－	－	○	－	－	－	映像のあり/なし/非対応※
オーディオ	－	－	－	○	○	－	－	－	着うたフル®の場合はフォーマットとビットレート、動画の場合は音声のフォーマット/なし/非対応※
テキスト	－	－	－	－	○	－	－	－	テキストのあり/なし
再生時間	－	－	－	○	－	－	－	－	再生時間の目安
取得元	○	○	○	○	○	○	○	○	ファイルの取得元
保存日時	○	○	○	○	○	○	○	○	ファイルの保存日時
作成日時	○	○	－	－	－	○	○	○	ファイルの作成日時
コンテンツ移行	○	○	○	○	○	○	○	○	外部メモリへ移動の可/可(同一機種間)/不可※ • [可]は、"メモリースティック Duo"またはminiSDメモリーカードに移動できます。着うたフル®はminiSDメモリーカードのみに移動できます。 • [可(同一機種間)]は、取得したときと同一機種の場合にminiSDメモリーカードのみに移動できます。
記録時間	－	－	－	－	○	－	－	－	記録時間
設定状況	○	○	○	○	○	○	－	○	設定されている待受画面や着信音などの種類
撮影日時	○	－	－	－	－	－	－	－	撮影日時
加工日時	○	－	－	－	－	－	－	－	加工日時
絞り値	○	－	－	－	－	－	－	－	レンズを通る光量を示す値(F4/F2.8)
シャッタースピード	○	－	－	－	－	－	－	－	CMOSに光を貯蓄する時間
EV補正	○	－	－	－	－	－	－	－	EV補正
ISO値	○	－	－	－	－	－	－	－	光量に対する感度を示す数値(フィルムのISO感度と同等)
測光方式	○	－	－	－	－	－	－	－	測光方式

※データによっては、表示されている内容と異なることがあります。

- 項目の情報がない場合は、「不明」または空欄で表示されます。
- データによっては、表中で「◎：編集可」となっている項目でも、変更できない場合があります。
- 外部メモリ/本体拡張メモリに保存されているデータの詳細情報は、FOMA端末で表示する内容と異なる場合があります。

著作権のあるデータを移動する

〈コンテンツ移行対応〉

サイトから取得した著作権のある画像、ｉモーション、メロディ、PDFデータ、着うたフル®を暗号化してminiSDメモリーカードに移動できます。

- データの提供者が許可していない場合は移動できません。

FOMA端末内のデータをminiSDメモリーカードに移動する

1 データBOXでカテゴリ→フォルダを選び ● を押す

ファイル一覧が表示されます。

2 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

3 [コンテンツ移行]を選び ● を押す

選択したデータがminiSDメモリーカードの[移行可能コンテンツ]の[SO903i]へ移動します。

miniSDメモリーカード内のデータをFOMA端末に移動する

1 miniSDメモリーカードのカテゴリ一覧でカテゴリを選び ● を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 [移行可能コンテンツ]→フォルダを選び ● を押す

ファイル一覧が表示されます。

3 データを選び ✉（機能）を押す

機能メニューが表示されます。

4 [本体へ移動]→[1件移動]を選び ● を押す

選択したデータがFOMA端末の[ｉモード]へ移動します。

FOMA端末のメモリ使用量を確認する

〈本体情報〉

FOMA端末のメモリ使用状況を表示します。データBOXのカテゴリ別の使用量とｉアプリの使用量を確認できます。

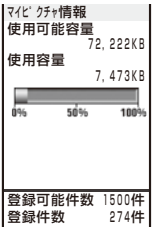
- 表示されるデータ量は、あくまでも目安であり正確なものではありません。

1 メニューで[設定]→[管理]→[本体情報]を選び ● を押す

単位を切り替える場合

ⓘ（単位切替）を押します。KBとMBの表示を一時的に切り替えることができます。

2 項目を選び ● を押す



- お買い上げ時に登録されているｉアプリ、マイピクチャの[デコメ絵文字]フォルダ・[みんなのGOLF2+ SO]フォルダ、ミュージック、マイドキュメントのデータは、データ量に含まれます。

次ページにつづく

メモリの空き容量が不足したときは

データBOXのマイピクチャ、ミュージック、ｉモーション、メロディ、キャラ電、マイドキュメント、またはｉアプリにデータやソフトを保存またはダウンロードするときに、メモリの空き容量が不足している場合は、同じカテゴリから不要なデータを選択して削除し、保存領域を確保してから保存します。

例：ソフトをダウンロードするときにメモリの空き容量が不足した場合

1 ソフトをダウンロードする

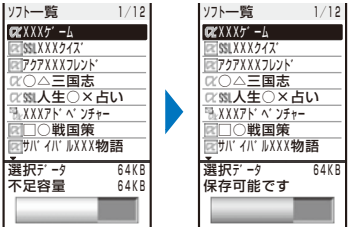
メモリの空き容量が不足している旨の画面が表示されます。

[削除データ選択]：
不要なソフトを削除して、ダウンロードを継続します。

[ダウンロード中止]：
ダウンロードを中止します。

2 [削除データ選択]を選び ● を押す

3 フォルダ→ソフトを選び ● を押す



選択したソフトを解除する場合
● (解除)を押します。

4 ｉ(削除)を押し、[はい]を選び ● を押す

選択したソフトを削除してダウンロードを開始します。

● お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除しても保存領域は増加しません。

赤外線通信とは 〈赤外線通信〉

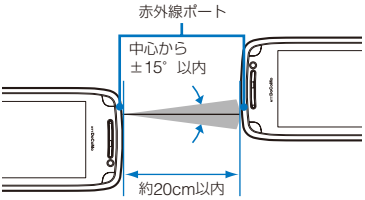
赤外線通信機能を搭載した携帯電話などと電話帳、スケジュール、テキストメモ、ブックマーク、メール、画像、動画、メロディ、PDFデータ、トルカを送受信することができます。全件送受信するときは、通信相手と取り決めた数字4桁の認証パスワードが必要になります。

また、ｉアプリで赤外線通信を利用することにより、赤外線通信機能が搭載された機器と連動して、より広がった使いかたができます。

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できないデータがあります。
- FOMA端末の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、アプリケーションによっては正しく送受信できないデータがあります。
- 通話中、ｉモード通信中、パケット通信中、64Kデータ通信中、オールロック設定中、おまかせロック設定中、PIMロック設定中、セルフモード設定中は、赤外線通信できません。
- 赤外線通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、ｉモード、データ通信などはできません。

赤外線通信を行うには

- 赤外線の通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- 直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。



赤外線通信で利用できるデータ

赤外線通信機能を搭載した携帯電話などと電話番号表示、電話帳、スケジュール、テキストメモ、ブックマーク、メール、画像、動画、メロディ、PDFデータ、トルカを送受信できます。

- データ量によっては、通信や保存に時間がかかる場合があります。
- 赤外線通信で受信したデータは、正しく表示/再生できない場合があります。

データの種類	受信の可否		送信の可否		受信データの保存先	送受信できない項目など
	1件	全件	1件	全件		
電話番号表示	×	−	○	−	FOMA端末電話帳※1	• 付加番号1、付加番号2、画像は送信できません。 • シークレット登録は[OFF]にして送信します。
FOMA端末電話帳	○	○	○	○	FOMA端末電話帳※1	• 指定発着信画像、指定キャラ電、指定電話着信音、指定メール着信完了音、指定電話ランプ色、指定メールランプ色は送信できません。 • 1件送信時、グループ番号、グループ名、メモリ番号、プッシュトーク電話帳は送信できません。また、シークレット登録は[OFF]にして送信します。 • 全件送受信時、プッシュトーク電話帳も送受信します。 • 全件送受信時、先頭データを電話番号表示として送受信します。
FOMAカード電話帳	○	○	×	×	FOMA端末電話帳※1	• 1件受信時、グループ名は受信できません。
スケジュール	○	○	○	○	スケジュール※2	• 繰り返しの休日ON/OFFは送信できません。 • 1件送信時、シークレット登録は[OFF]にして送信します。
テキストメモ	○	○	○	○	テキストメモ※3	−
ブックマーク	○	○	○	○	ブックマーク※4	• フォルダ名は送受信できません。
メール 受信メール	○	○	○	○	[受信メール]※5	• フォルダ名、iアプリTOのリンク、未取得の添付ファイルは送信できません。 • 100Kバイトを超えるメールは、添付ファイルなどを削除して100Kバイトまで送信します。 • 保護されているメール、iアプリメールは、通常のメールとして送信します。 • SMS送達通知は送信できません。
メール 送信メール					[送信メール]※5	
メール 保存メール					[保存メール]※5	
JPEG画像・GIF画像	○	×	○	×	マイピクチャの[データ交換]フォルダ※4	• 2Mバイトを超える画像は受信できません。 • 画像サイズが[UXGA (1600×1200)]を超えるGIF画像、[待受(240×432)]を超えるGIFアニメ、一部のJPEG画像は受信できません。 • フレーム画像、スタンプ画像、Flash画像は送信できません。
動画/iモーション	○	×	○	×	iモーションの[データ交換]フォルダ※4	• 2Mバイトを超える動画/iモーション、再生制限のある動画/iモーションは受信できません。
メロディ	○	×	○	×	メロディの[データ交換]フォルダ※4	• 200Kバイトを超えるメロディは受信できません。
PDFデータ	○	×	○	×	マイドキュメントの[データ交換]フォルダ※4	• 2Mバイトを超えるPDFデータは受信できません。 • ページ単位で取得したPDFデータ、取得に失敗したPDFデータは送信できません。 • ドキュメント定義ファイルは、PDFデータと一緒に送信します。
トルカ	○	○	○	○	トルカの[トルカフォルダ]※4	• 1,024バイトを超えるトルカ、100Kバイトを超えるトルカ(詳細)は受信できません。 • トルカによっては送信できないことがあります。

- ブックマークやメールのデータを送受信した場合、相手の機種によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。
- FOMA端末外への出力が禁止されているファイルは送受信できません。

※1 最も小さい空きメモリ番号に保存されます。　※2 開始日時順に保存されます。　※3 作成日時順に保存されます。
※4 一覧の先頭に保存されます。　※5 受信/送信/保存日時順に保存されます。

赤外線通信を使ってデータを受信する 〈赤外線受信〉

データを1件受信する

1 メニューで[LifeKit]→[赤外線受信]→[受信]を選び ● を押す

「📶」が「赤外線」に変わり、赤外線通信確認画面が表示されます。

2 [はい]を選び ● を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。
保存確認画面が表示されます。

3 [はい]を選び ● を押す

受信したデータが保存されます。

電話帳を受信した場合

プッシュトーク電話帳への保存確認画面が表示されます。[はい]を選択するとプッシュトーク電話帳とFOMA端末電話帳に、[いいえ]を選択するとFOMA端末電話帳にのみ登録されます。電話番号が複数ある場合は、プッシュトーク電話帳に登録する電話番号を選択します。

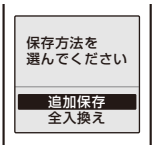
データを全件受信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

例： 受信したデータを追加保存する場合

1 メニューで[LifeKit]→[赤外線受信]→[全件受信]を選び ● を押す

「📶」が「赤外線」に変わります。



[追加保存]：
登録されているデータに受信したデータを新規に追加します。

[全入換え]：
登録されているデータを受信したデータですべて上書きするかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録していたデータはすべて削除されるのでご注意ください。

2 [追加保存]を選び ● を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、● (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

赤外線通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ● を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始し追加保存されます。

受信を中止する場合

✉ (中止)を押します。

赤外線通信を使ってデータを送信する 〈赤外線送信〉

データを1件送信する

1 送信するデータを選び ✉ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [赤外線送信]を選び ● を押す

「📶」が「赤外線」に変わり、赤外線通信確認画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー[赤外線送信]→[赤外線送信]を選択します。

3 [はい]を選び ● を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

データを全件送信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

1 送信するデータのフォルダー一覧で ✉ (機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [赤外線全件送信]を選び ● を押す

「📶」が「赤外線」に変わり、端末暗証番号入力画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データ一覧で機能メニュー[赤外線送信]→[赤外線全件送信]を選択します。

スケジュールの場合

カレンダー表示画面で機能メニュー[赤外線全件送信]を選択します。

トルカの場合

フォルダー一覧で機能メニュー[赤外線全件送信]→[はい]→[はい]を選択します。

3 端末暗証番号を入力し、● (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

赤外線通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ● を押す

赤外線通信が起動し、データの通信を開始します。

送信を中止する場合

✉ (中止)を押します。

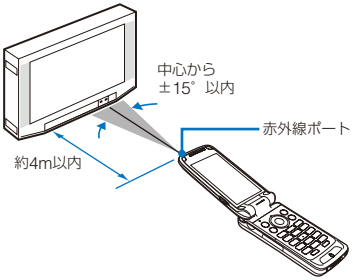
赤外線リモコン機能を利用する

サイトから赤外線リモコン機能のソフトをダウンロードしてFOMA端末に保存すると、FOMA端末をテレビやDVDプレイヤーなどのリモコンとして使用できます。

- 赤外線リモコン機能を利用する場合は、機器に対応したソフトをダウンロードする必要があります。また、該当するソフトを使用しても、機器によっては操作できないことがあります。
- 赤外線リモコンのボタン操作は、利用するソフトによって異なります。

■赤外線リモコン操作

FOMA端末の赤外線ポートをテレビやDVDプレイヤーなどのリモコン受信部の正面に向けて、約4m以内の距離から操作してください。ただし、対応機器や周囲の明るさによって通信に影響がある場合があります。



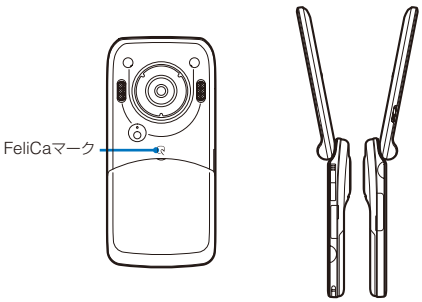
iC通信機能とは

iC通信機能が搭載されたFOMA端末と、端末のFeliCaマークを重ねあわせることでデータを送受信できます。

- iC通信で送受信できるデータは、赤外線通信と同じです。(P.241)
- 通話中、iモード通信中、パケット通信中、64Kデータ通信中、赤外線通信中、オールロック設定中、おまかせロック設定中、PIMロック設定中、セルフモード設定中、ICカードロック設定中は、iC通信できません。
- iC通信でデータを受信するときは待受状態にしてください。他の機能の動作中は受信できません。
- iC通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。

iC通信を行うには

- お互いのFOMA端末のFeliCaマーク「」を重ねあわせてご利用ください。データの送受信が終わるまでFOMA端末を動かさないでください。



iC通信でデータを受信する

データを1件受信する

1 待受画面で相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

バイブレータが振動し、FeliCaサインが点灯します。
「」が「」に変わり、データの通信を開始します。
保存確認画面が表示されます。

2 [はい]を選び ● を押す

受信したデータが保存されます。

電話帳を受信した場合

プッシュトーク電話帳への保存確認画面が表示されます。[はい]を選択するとプッシュトーク電話帳とFOMA端末電話帳に、[いいえ]を選択するとFOMA端末電話帳にのみ登録されます。電話番号が複数ある場合は、プッシュトーク電話帳に登録する電話番号を選択します。

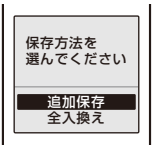
データを全件受信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

例： 受信したデータを追加保存する場合

1 待受画面で相手のFOMA端末とFeliCaマーク「」を重ねあわせる

バイブレータが振動し、FeliCaサインが点灯します。
「」が「」に変わります。



[追加保存]:
登録されているデータに受信したデータを新規に追加します。

[全入換え]:
登録されているデータを受信したデータですべて上書きするかどうかを確認する画面が表示されます。[はい]を選択すると、登録していたデータはすべて削除されるのでご注意ください。

2 [追加保存]を選び ● を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 端末暗証番号を入力し、● (OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

データの通信を開始し追加保存されます。

受信を中止する場合

(中止)を押します。

iC通信でデータを送信する

データを1件送信する

1 送信するデータを選び ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [iC送信]を選び ● を押す

「📶」が「📶EXT」に変わり、通信確認画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データにカーソルをあわせ、機能メニュー[iC送信]→[iC送信]を選択します。

3 [はい]を選び ● を押す

「送信先と📶を重ね合わせてください」と表示されます。

4 相手のFOMA端末とFeliCaマーク「📶」を重ねあわせる

FeliCaサインが点灯します。
データの通信を開始します。

データを全件送信する

- あらかじめ通信相手と数字4桁の認証パスワードを取り決めておく必要があります。

1 送信するデータのフォルダー覧で ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [iC全件送信]を選び ● を押す

「📶」が「📶EXT」に変わり、端末暗証番号入力画面が表示されます。

電話帳/テキストメモの場合

データー覧で機能メニュー[iC送信]→[iC全件送信]を選択します。

スケジュールの場合

カレンダー表示画面で機能メニュー[iC全件送信]を選択します。

3 端末暗証番号を入力し、●(OK)を押す

認証パスワード入力画面が表示されます。

4 認証パスワードを入力する

通信確認画面が表示されます。

5 [はい]を選び ● を押す

「送信先と📶を重ね合わせてください」と表示されます。

6 相手のFOMA端末とFeliCaマーク「📶」を重ねあわせる

FeliCaサインが点灯します。
データの通信を開始します。

送信を中止する場合

✉(中止)を押します。

PDFデータを表示する〈マイドキュメント〉

お買い上げ時 | 等倍表示

データBOX、本体拡張メモリ、外部メモリのマイドキュメントに保存されているPDFデータを表示できます。また、サイトからPDFに対応したデータをFOMA端末に取り込み、表示/保存できます。

- PDFデータによっては、表示に時間がかかることがあります。また、PDF対応ビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示できないことがあります。
- パスワードがかかったPDFデータを表示する場合は、パスワードの入力が必要です。

1 待受画面で ▲(🗀)を押し、[マイドキュメント]を選び ● を押す

マイドキュメントのフォルダー覧が表示されます。

2 フォルダを選び ● を押す

管理用タイトル

マイドキュメントのファイル一覧が表示されます。

- PDFデータの種類は、次のアイコンで確認できます。

アイコン	種　類
	すべてのページを取得したPDFデータ
(白)	ページ単位で取得したPDFデータ
(グレー)	取得を中断または取得に失敗したPDFデータ

- FOMA端末外への出力が禁止されているPDFデータは、アイコンの右上に「🚫」が表示されます。

3 PDFデータを選び ● を押す

©SCEI

操作方法

操　作	ボタン操作
ページの横幅を画面の幅にあわせる/等倍で表示	●(横フィット/等倍)を押します。
スクロール	▲▼/◀▶を押します。
ズームイン	3を押します。
ズームアウト	1を押します。
前のページへ移動	4または(マナー▲)を押します。
指定のページへ移動	5を押し、ページを入力して●(OK)を押します。
次のページへ移動	6または(▼メモ)を押します。
左90°回転	7を押します。
右90°回転	9を押します。
倍率・ページ番号表示切替	*を押します。
スクロールバー表示切替	#を押します。
ボタン操作一覧表示	(ヘルプ)を押します。

ページレイアウトを切り替える場合
機能メニュー［ページレイアウト］→［単一ページ］/［連続ページ］/［見開きページ］を選択します。

最初/最後のページに移動する場合
機能メニュー［ページ移動］→［最初のページ］/［最後のページ］を選択します。

リンクを利用する場合
機能メニュー［リンク表示］を選択します。
- PDF内に設定されているリンクを利用して、Phone To、Mail To、Web To機能を利用したり、PDFデータの別のページへ移動できます。

詳細情報を表示する場合
機能メニュー［文書のプロパティ］を選択します。

PDFデータを保存する場合
機能メニュー［保存］→保存先を選択します。

ページ単位で取得したPDFデータをすべて取得する場合
機能メニュー［残りすべてを取得］→［はい］を選択します。

●お買い上げ時に登録されているPDFデータを削除した場合は、「SO@Planet」からダウンロードできます。
［ｉMenu］→［メニュー/検索］→［ケータイ電話メーカー］→［SO@Planet］

PDFの表示方法を設定する

1 PDFデータ表示画面で ㊀（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

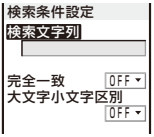
2 ［詳細情報表示設定］を選び ● を押す
詳細情報表示設定画面が表示されます。
［倍率/ページ番号表示］：
倍率とページ番号を表示するかどうかを設定します。
［スクロールバー表示］：
スクロールバーを表示するかどうかを設定します。

3 ［倍率/ページ番号表示］に［ON］/［OFF］を選択する

4 ［スクロールバー表示］に［ON］/［OFF］を選択する
詳細情報表示設定が設定されます。

PDFデータの文字列を検索する

1 PDFデータ表示画面で ㊁（検索）を押す



［検索文字列］：
検索する文字を入力します。
［完全一致］：
完全に一致する文字列だけを検索するかどうかを設定します。
［大文字小文字区別］：
大文字と小文字を区別するかどうかを設定します。

2 ［検索文字列］に検索する文字列を入力する
全角8文字、半角16文字以内で入力します。

3 ［完全一致］に［ON］/［OFF］を選択する

4 ［大文字小文字区別］に［ON］/［OFF］を選択する

5 ㊁（実行）を押す
検索した文字列が反転表示されます。

前後の検索結果を表示する場合
㊀（前へ）/㊁（次へ）を押します。

しおり/マークを使う

よく利用するページなどにしおりやマークを登録しておくと、しおりやマークを選択するだけでリンク先のページを表示できます。マークは、現在表示しているページ番号とページ内の位置を登録します。あらかじめ、しおりやマークが登録されているPDFデータもあります。

- しおりには次の2種類あります。
  - しおり　：あらかじめPDFデータに登録されています。変更できません。
  - ｉモードしおり：追加/削除することができます。

ｉモードしおり/マークを追加する

ｉモードしおりやマークはそれぞれ10件まで追加できます。

例：ｉモードしおりを追加する場合

1 PDFデータ表示画面でｉモードしおりを追加するページを表示し、㊀（機能）を押す
機能メニューが表示されます。

マークを追加する場合
機能メニュー［マーク］→［マーク追加］を選択します。
マークを追加した箇所に「▶」が表示されます。

2 ［しおり］→［ｉモードしおり追加］を選び ● を押す
ｉモードしおりが追加されます。

●追加したｉモードしおり/マークは、赤外線通信、ｉC通信、外部メモリなどでパソコンや他のFOMA端末へコピーした場合、削除されることがあります。

iモードしおり/マークを一覧表示する

例： iモードしおりを一覧表示する場合

1 PDFデータ表示画面で ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [しおり]→[iモードしおり一覧]を選び ● を押す

iモードしおりの一覧が表示されます。

マークを一覧表示する場合

[マーク]→[マーク一覧]を選択します。

しおり/iモードしおりの詳細を確認する場合

(確認)を押します。

iモードしおりのタイトルを変更する場合

iモードしおりにカーソルをあわせ、機能メニュー[タイトル変更]を選択します。全角64文字、半角128文字以内で入力します。

iモードしおり/マークを削除する場合

iモードしおり/マークにカーソルをあわせ、機能メニュー[削除]→[1件削除]→[はい]を選択します。複数選択して削除する場合は、機能メニュー[削除]→[選択削除]を選択し、iモードしおり/マークを複数選択して(完了)を押し、[はい]を選択します。すべてのiモードしおり/マークを削除する場合は、機能メニュー[削除]→[全件削除]を選択し、端末暗証番号を入力して[はい]を選択します。

3 iモードしおりを選び ● (表示)を押す

iモードしおりが設定されているページが表示されます。

静止画を切出す

表示中のPDFデータの一部を切出して、JPEG画像として保存することができます。

- PDFデータによっては、画面の切出しができない場合があります。

1 PDFデータ表示画面で ✉(機能)を押す

機能メニューが表示されます。

2 [画面切出し]→[はい]を選び ● を押す

3 フォルダを選び ● を押す

切出した画像がデータBOXのマイピクチャに保存されます。